

町戦没者慰霊祭

平和を受け継ぐ責任感

11月11日 「南部町戦没者慰霊祭」が総合会館で来賓・遺族・町関係者が出席する中、厳かに行われました。

式では、334柱の御霊を偲んで黙祷が捧げられ、望月町長が「この平和を断じて失ってはならない。二度と戦争は起こさないと誓う、不断の決意を深く心に刻み、英霊の皆様が、その生命を捧げて守って下さいました祖国日本、ふるさと南部町を、後世の人々に伝えていかなくてはならないと大きな責務を感じております。」と式辞を述べました。また、参列者全員で献花をし、望月遺族会会長が「平和を受け継ぐ大切さを再確認できた。」と謝辞を述べ、戦没者の冥福を祈りました。



話題満載

カラオケグランプリ2008

プロ顔負けの表現力



10月5日 東京で行われた「全日本カラオケグランプリ関東甲信越大会」に出場した牧野由里香さん（文京）が、見事優勝されました。

この大会は、1次審査で各地区から選ばれた約100組が1コーラスを歌唱し、上位15組が2次審査へ進みます。牧野さんは、この2次審査へ進出し、見事に優勝されました。さらに、11月23日に東京（中野サンプラザ）で行われた「グランプリ大会」へ出場されました。

グランプリ大会では、各地区大会の優勝・準優勝者が、A・Bブロック各9組に分かれ、各ブロック上位3組がファイナルステージへ進出します。牧野さんは素晴らしい歌唱力と表現力でファイナルへ進出しました。僅差で惜しくも3位入賞は果たせなかったものの、素晴らしい成績を納めました。おめでとうございます。

紅葉祭り（表紙）

頬艶やかに赤く染め

11月23日 「奥山温泉紅葉祭り」が行われ、赤や黄色に色づいた山々を眺めながらゆつくりと温泉につかろうと、町内外から普段の倍、約500人が訪れました。

当日は、そば・うどん、焼きとりなどの出店やくじ引きなどが行われ、施設内休憩所は満席。ツヤツヤ、赤々と頬を染めた来場者が、サッパリとした顔つきで飲んだり食べたり笑ったりと、一日楽しく過ごしていました。



マンドリンフェスティバル

心静かに 音色を堪能



11月30日 「南部マンドリンフェスティバル」が農村環境改善センターで行われました。

今年は町内マンドリン愛好家による演奏と京都府長岡京市より「ながあか・マンドリン」の皆さんを、さらに特別出演として世界的に活躍されているマンドリニスト川口雅行さんをお招きし、盛大に行われました。

演奏では、やわらかく響くマンドリンの音色に、うっとり聞き入り、開場いっぱい参加者は、心静かに「癒し」を味わっていました。

マンドリンは、イタリア生まれの弦楽器。もっとも一般的に見られるものは17世紀中ごろに登場したナポリ型マンドリンが発展したもの。